

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさんお元気ですか？ 9月に入っ
めっきり秋らしくなってきましたね。秋と
いうと味覚。やっと手に届くようになった
秋刀魚が、お昼の定食にあると決まって注
文している堀内貢次です。

最近、地元の勝沼方面の仕事が多くて、帰りにブドウをよく買って帰ります。今は、ピオーネがとても甘くて粒も大きいので食べ頃な時期です。やはり旬なものはいいですね。

下呂温泉下見

先日、岐阜の下呂温泉に浴室の洗浄の現地調査へ行ってきました。山間部なので、硫黄関係の温泉かと思ってましたが、性質は、アルカリ性単純温泉で比較的洗剤等で汚れ等が除

去できるのでとりあえず先方には、対応できるとの評価は得られました。テストは2時間くらいで、時間が余ったから、せっかく観光地に来たので帰りは少し寄り道を



してきました。現場から少し坂を上ったあたりに、「合掌村」という白川郷から移築した10棟の合掌造りの民家の集落があって、それぞれがイベント会場や茶屋、資料館等で見学できるような作りになっています。

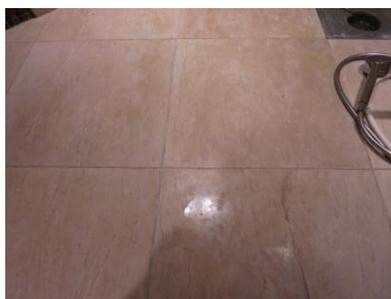
特に面白かったのは、影絵昔話館でやっていた、しらさぎ座の影絵劇でした。コブクロの「薔」のPVの中でも演じていたそうです。とても完成度が高くて見ごたえがありました。

「風呂場床大理石の塗膜コート剥離施工」

今月の石材メンテナンスは、お風呂場の大理石に塗膜タイプのコート剤を塗布して、表層が剥がれてムラに見えてしまうのでどうにかならないかという依頼です。

大理石等の石材は、お風呂のような水回りに塗膜型のコートを塗布すると経年劣化で塗膜コートが部分的に剥がれてきて見栄えが悪くなってきます。また、塗膜型コートは、石自体の目も塞ぐので、湿気等がこもり表層劣化の原因にもなるので、可能な限りコート剤は浸透性の吸収防止剤を塗布するようにおすすめしています。今回の場合は、塗膜をうまく剥離するものがない(ケレン等のスクレーパーでも上手く剥れ

ない)ので、40kgのウエイトをのせ#60のダイヤモンド研磨で物理的に剥離していき、十分に乾燥させるため翌日に浸透性吸収防止剤をたっぷり塗布して完了しました。



1. 塗膜型コートの光沢ムラ



2. #60の40kgウエイト乗せ研磨



3. 下地処理の完成



4. 翌日、浸透性吸収防止剤の塗布

外構黒御影、床石の洗浄

玄関までのアプローチに、黒御影石が敷いてあるのですが、植込みが多いお宅で、赤土等の汚れを引っ張り易く、全体的に茶色く汚れています。この場合は、酸性洗剤で全体洗浄をして、黒御影石本来の色味を出していきます。



(編集後記) 7月に受けた健康診断の結果が返ってきました。血圧以外に肝臓の数値も良くなかったので、アルコールを少し減らす努力が必要です。さて、我慢できるか？

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次(ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp